

# やまもと

Yamamoto Town Public Relations

March 2026

3

No. 556

キラリやまもと! みんなでつくる笑顔あふれるまち

## 東日本大震災から15年

— 積み重ねた経験を その先へ —

### CONTENTS

#### 02 特集 東日本大震災から15年

- |                         |              |
|-------------------------|--------------|
| 08 まちの話題                | 20 子育てイベント情報 |
| 10 Yamamoto Information | 21 暮らしの情報    |
| 18 元気やまもと               | 28 情報局やまもと   |



支えの中で重ねた時間を、未来へ

山元町は、多くの喪失と向き合いながら、今日まで歩みを重ねてきました。

震災で犠牲となられた方々への想い、突然変わってしまった日常の記憶は、今も町民一人一人の心の中に、それぞれの形で息づいています。

町がここまで歩んでこられた背景には、全国から寄せられた多くの支援や見返りを求めない多くの想いと願い、そして町民一人一人の選択と積み重ねがありました。

15年という時間の中で、生活のかたちは変わり、産業の姿や、まちづくりのあり方も少しずつ移り変わってきました。

一方で、今なお続く課題や被災地として抱え続けている問いが残されていることも事実です。

これまで多くの支えを受けながら歩んできた時間を振り返りつつ、震災の経験をこれからどのように受け止め、次の世代や、震災を経験していない地域へ、どのようにつないでいくのか。

15年目の今、山元町がこれまで歩んできた道の先に、どんな日常があり、どんな未来を描いていくのか。その姿をさまざまな視点から伝え、改めて考えるための特集です。



1 ゼロから築いた、つばめの杜西区の15年

別々の地域から集い、ひとつの区へ

震災後の集団移転により生まれた「つばめの杜西区」。平成28年から区長を務める坂根守さんに、この15年の歩みを振り返っていただきました。

「ここは、もともと別々の地域で暮らしていた人たちが集まってできた行政区です」。区長はそう話します。仮設住宅から移り住み、新しい環境で生活を始めた住民が多く、新たにつながり築いていく必要があったといいます。

当初は行事への参加を呼びかけるなどの取り組みを行ったものの、思うように広がらなかったそうです。そこで課題解決型の訪問活動へと転換し、終了後は社会福祉協議会や駐在所、地域包括支援センターと情報共有会議を実施。「一人の目より多数の目」で地域の安心安全とつながりづくりを支えています。

つながりを育て続けた15年

つばめの杜東区との夏祭りやお茶会、マージャン、ダーツなど交流の場を継続。今後は学生など若い力の参画を広げ、町とも連携しながら地域に新たな活気を生み出したいと語ります。

震災から15年。「ここに住んでよかった」と思ってもらえる地域でありたい。これまでの積み重ねを大切にしながら、坂根区長はこれからの地域の形を見据えています。



共に願い、共に寄り添い、共に歩む。

つばめの杜西区長 坂根守さん

2 いちごとともに歩んだ15年

夢中で走り続けた日々を振り返る

「最初の2、3年は、ほんと無我夢中だったな。なにくそって感じでやってきた」

震災でハウスや設備を失いながらも、佐藤さんは再びいちごづくりを始めました。同級生や顔なじみを亡くした悔しさや後ろめたさを抱えながら「前に進むしかない」と畑に向かったといいます。

夢中でやってきた、15年なんてあっという間だ。

いちご団地管理運営組合 組合長 佐藤義廣さん



気づけば15年。再建の道のりは決して平坦ではありませんでしたが、振り返れば、ただひたすらに走り続けた時間だったと語ります。いちご栽培を始めて半世紀近く。それでも「これだ」と思っていたことは一度もないと笑います。「毎年違う。来年こそは、来年こそはつて試行錯誤を繰り返す」

震災後に導入された高設ベンチ栽培は、作業の負担を大きく減らしました。「立って収穫できるのは大きい。腰の痛みもだいぶ違う」

環境は変わっても、いちごと向き合う姿勢は変わりません。合格点を求め続ける、その積み重ねがいちこの産地を支えています。

未来へ、絶やさない想い

山元町は東北随一のいちごの産地として全国的にも知られる存在になりつつあります。その現状を誇らしく思う一方で、佐藤さんは後継者のことを気にかけています。

「若い人もいる。でも、途切れたら終わりだ」だからこそ願うのは、産地として「続く」こと。

「ここまで来たんだから、絶対絶やしてはダメだ。もっと増やすくらいの気持ちでいかないと」

いちごは単なる作物ではなく、町の誇りであり、暮らしの証です。いちごとともに歩んだ日々。その背中が、「続ける」ということの意味を次の世代へ示しています。

### 3 あの日、山元町を支えた恩人から — 最も厳しい時期を、ともに —

東日本大震災の発災直後、3月13日。愛知県豊川市に所在する陸上自衛隊第10特科連隊は、当時連隊長だった岡本浩さんの指揮のもと、山元町に入りました。部隊は震災直前まで遠方で演習を行い、帰隊したばかりでした。その直後に地震が発生。再招集がかり、約20時間をかけて東北へと向かいました。



山元町の皆さんは  
本当によく頑張られた。

元 第10特科連隊 | 等陸佐 佐藤 浩さん

「現地に入ったときは、想像を超える光景でした。一面が水に浸かり、家が倒れている。どこから手をつければよいのか分からない状況でした」当初は行方不明者の捜索が続きました。その後、入浴支援や物資支援、避難所での生活支援、学校との交流へと活動は広がっていきます。最も厳しい時期に、町と向き合い続けた日々だったと語ります。

#### 「よむかい」まで、復興を見つめて

震災から15年。岡本さんは現在の山元町の姿を次のように語ります。「当時の状況を知っているからこそ、ここまで復興されたことは本当にすごいと思います。常磐線が再開し、住宅が整備され、いちごも全国に知られるようになった。皆さんの努力の積み重ねだと思います」そして、町民の皆さんに向けて「本当にお疲れ様でした。これからもさらに発展していったほしい。東北の人が持つ助け合いの心を、若い世代に受け継いでほしいと思います」最も困難な時期に山元町を支えた一人の指揮官。その言葉には、15年の歩みへの敬意と、未来への願いが込められていました。

### 4 震災を越えて 育った世代として

伝えていく世代の  
ひとりとして向き合う

東日本大震災当時5歳だった岩佐羽奈さんは「その日のことだけは部分的に覚えている」と話します。病院で地震にあったことや避難までの慌ただしい時間など、いくつかの場面が断片的に記憶に残っているといいます。ただ、そのときの感情までは、はつきりとは思いません。

「私たちの世代が、記憶を持つ最後のあたりなのかなと思うことがあります」。高校生以下になると、震災を体験として知る人はいません。だからこそ、自分が見た景色や感じた空気を、弟や妹、身近な人たちから伝えることに意味があるのではないかと感じているといいます。

3月11日には立ち止まり、静かに想いを向ける。それも自分なりの向き合い方だと語ります。

#### ふるさとを好きでいる理由

一度は就職活動で町を離れたたいと考え、関東を訪れたものの、「やっぱり山元町がいい」と気づいたといいます。空の広さや顔なじみの多さ、安心感。外に出たからこそ、地元の良さがはつきり見えました。

ここで暮らすことが、  
町への還元になると思う。

岩佐 羽奈さん (山下区)



「人数が少ないからこそ、みんなが顔見知りで、つながりが強い。それが私は好きです」。幼稚園から中学校まで同じ仲間と過ごし、今も変わらず連絡を取り合う友人たちがいるといいます。また、地域全体で子どもを見守っているような感覚があったと振り返ります。

「将来は、この町で家庭を持ちながら暮らしたい。若い世代が町に残ることも一つの形だと思っています」。震災を越えて育った20歳は、穏やかな言葉でふるさとへの想いを語りました。

### 「震災を知らない世代が、自分の言葉で考える」 坂元小学校の防災学習が、つないでいくもの

現在、小学校に通う子どもたちは、震災を「記憶」としては知りません。今、この町の震災を知らない世代が、防災とどう向き合い、どんなことを感じているのか。

坂元小学校6年生へのインタビューを通して、その一端を紹介します。(左から、入間川琳莉さん、佐藤柚衣さん、鈴木健斗さん、伊藤遥琉さん)



「自分で考えて  
行動できる力を」  
坂元小学校6年生児童

#### 日常の中で 命を守る力を育てるために

町では、東日本大震災の経験を踏まえ、防災教育を「特別な出来事への備え」ではなく、「日常の中で自分の命を守る力を育てる学び」として位置づけています。

坂元小6年生を担任する丸山内大翼教諭は、次のように話します。「防災に正解はありません。だからこそ、子どもたち自身が『知りたい』『考えたい』と思う気持ちを大切にしています」

#### 防災を学ぶ中で変わった、 子どもたちの意識

6年生の代表児童4人は、防災学習を通しての変化について、次のように話します。

「今までの防災訓練は、机の下に隠れて逃げる、という行動が中心でした。でも、防災を学んで、『本当にこれで大丈夫？』『実際に起きたとき、逃げられる？』と考えるようになりました」

子どもたちは学校内を歩き、蛍光灯や窓、棚など、身近な場所に潜む危険を自分たちの目で確かめました。「学校の中には、すぐそばに危険

#### 学びを、家族や地域へ

防災学習で得た気づきは、学校の中にとどまりません。「学校で知ったことは家族にも話します」

「何かあった時に行く場所は、家族で共有しています」

また、6年生は下の学年に向けて、防災について伝える活動にも取り組みました。

学んだことを自分の言葉で伝える経験が、防災をより身近なものにしていたといいます。

#### 防災教育が、つないでいくもの

坂元小の防災学習は、震災を知り、この町で生きていく中で、自分で考え、行動する力を育てることを大切にしています。

防災教育が、つないでいくのは、過去の出来事そのものではなく、経験から学び、次の行動へとつなげていく力なのかもしれません。

その力は、これからの町を支える土台として、確実に受け継がれていきます。

#### 地域とともに育む防災の学び — 坂元小学校の防災学習 —

子どもたちの防災学習を支える、坂元小学校の防災担当・佐竹寿主幹教諭に、日頃の取り組みやそこに込める思いについて伺いました。

子どもたちには、学んだことを自分たちの中だけに留めるのではなく、アウトプットして地域や周囲の人に伝え、人との「つながり」を築いてほしいと考えています。

坂元小は、区長さんをはじめ地域の方々と、顔の見える関係を築いています。町の防災訓練では、防災学習の成果を発表する場を設けていただき、子どもたちの思いや考えを伝えることで、地域との連携をより強化することができています。

震災を経験していない世代だからこそ、防災について丁寧に伝えていくことが大切です。

子どもたちには、学んだ知識を忘れないことももちろん「もっと知りたい」「伝えたい」という真っ直ぐな気持ちを大切にしてほしいと思います。



防災担当  
佐竹 寿主幹教諭

# 積み重ねた経験を、その先へ — 石川県穴水町への職員派遣 —

令和6年1月1日に発生した能登半島地震は、石川県能登地方に甚大な被害をもたらしました。倒壊した家屋、長引く断水、途絶えた生活基盤。発災から時間が経った今もなお、被災地では復旧・復興に向けた取り組みが続いています。

山元町では、東日本大震災で全国から受けた支援への感謝と経験を胸に、現在も石川県穴水町への職員派遣を行っています。

令和6年4月から1年間、穴水町で被災家屋の公費解体業務に従事した、菊地卓班長（現・産業観光課農林水産班）からお話を伺いました。



山元町役場 菊地卓班長

## 被災地としての経験を携えて

「東日本大震災のとき、私たちは本当に多くの方々に支えていただきました。だからこそ、今度は自分たちが支える側に立つ番だと思いました」

菊地さんが現地地で抱ったのは、公費解体に関わる住民説明や手続き支援、関係機関との調整など、生活再建の基盤を整える業務でした。

一軒一軒の事情を聞き取り、制度を丁寧に説明し、住民の不安や戸惑いに向き合う日々。「制度の説明をするだけでは足りません。被災直後の混乱や不安は、あのときの山元町と重なります。だからこそ、気持ちに寄り添うことを意識しました」

被災自治体の職員は、通常業務に加えて膨大な震災対応を抱えています。余裕を持って職員を派遣できる自治体は決して多くありません。それでも全国から支援が集まり、支え合う仕組みが機能している。その姿に、あらためて支援の重みを感じたといいます。



## 経験を、町の外へ

山元町は、家屋調査、罹災証明、公費解体、インフラ復旧など、数多くの自治体から支援を受けながら復興の歩みを進めてきました。そのひとつひとつの経験が、町の財産となっています。

一昨年の夏、穴水町伝統の長谷部まつりの代替イベントに山元町もブースを設け、特産品を販売しました。その光景に、菊地さんの脳裏には、震災後の山元町で開催された「ふれあい産業祭」の記憶がよみがえったといいます。

「当時、多くの自治体が復興ブースを出してくれて、祭りを盛り上げてくれました。あの光景は今でも忘れられません」

人が集まり、笑顔が戻る場を支えてもらった経験があるからこそ、今度自分たちがその役割を担う。支援は一方向ではなく、巡るものだと思いたっています。

「経験は、持っているだけでは意味がありません。次に生かしてこそ、支えてくださった方々への恩返しになると思います」

支援する側に立って初めて見えたこともありました。

「派遣する自治体も、送り出す準備や派遣後のフォローなど、新たな業務を抱えます。その大変さも実感しました」支援は余力ではなく、覚悟の上に成り立っている。そのことを身をもって感じたと言います。



## 支えられた町から、支える町へ

菊地さんはこうも話します。

「災害は、いつ、どこで起きるか分かりません。だからこそ、自助や共助の意識を持ち、日頃から備えることが大切だと改めて感じました」

復興は短期間で終わるものではありません。無理をしすぎず、長い時間を見据えることの大切さも、経験者として伝えられることの一つでした。

現在も山元町から職員が穴水町に派遣され、復興支援にあたっています。それは単なる業務ではなく、町としての姿勢の表れです。

「支えていただいたことを忘れず、次へつなげていく。それが山元町として大切にしていきたい姿勢です」

私たちが積み重ねた経験は、町の内側にとどまるものではありません。現在進行形で、確かに、次の被災地へとつながっています。

# 15年の歩みと これからのまちづくりに向けて

震災から15年という節目を迎えるにあたり、東日本大震災により尊い命を失われた方々に、改めて深甚なる哀悼の誠を捧げます。

あの日以来、私たちの町の営みも風景も大きく姿が変わりましたが、町民一人一人が歩みを止めることなく、今日まで希望をつないでまいりました。

震災直後より、全国各地の皆さまから寄せられた温かく力強いご支援は、本町復興の道のりを支える確かな力となり、今なお深く胸に刻まれております。ここに慎んで感謝の意を表するものであります。

本町では、震災の教訓を後世に伝え、二度と同じ悲しみを繰り返さぬよう、防災行政無線の整備や避難体制の見直しなど、危機管理体制の充実に加え、「自助」・「共助」・「公助」が備わってこそ、町の安全・安心は確保されるとの考えのもと、地域における自助・共助の精神を育み、いざという時に自らを守り、官民が連携して支え合える、災害に強いまちづくりの基盤強化に努めております。

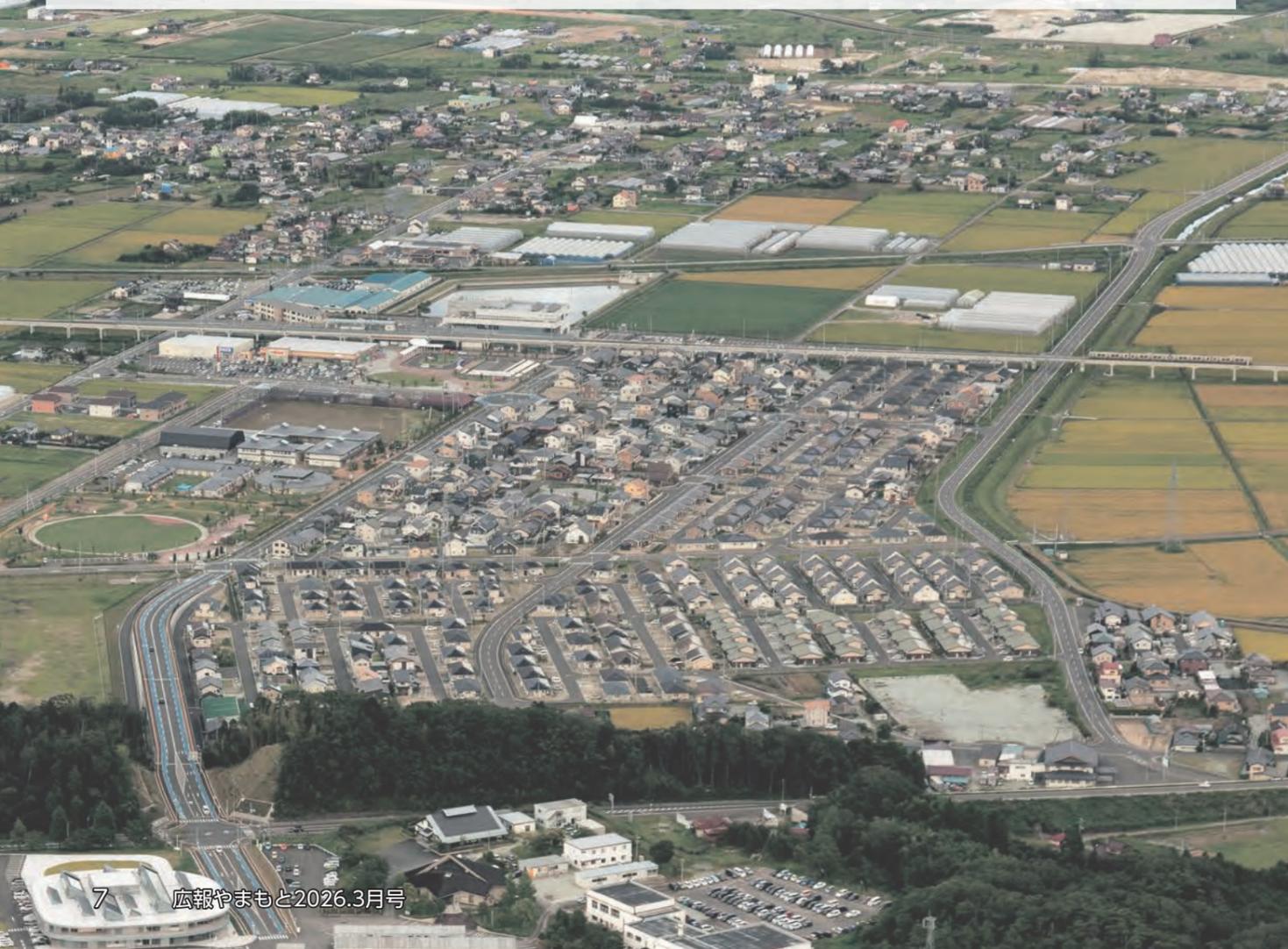
また、県南唯一の「震災遺構 中浜小学校」を活用した、防災教育の充実にも積極的に取り組み、震災の記憶と教訓を風化させることなく、次代へと継承することを、被災地に生きる私たちの責務と受け止めております。

一昨年の能登半島地震を受け、山元町から穴水町へ職員を派遣し支援にあたっております。全国の多くの方々に支えていただいた町として、今度はその経験と感謝を胸に、被災地を支える側として力を尽くすこともまた、本町に課された重要な使命であります。

あれから15年。これまで積み重ねてきた経験と歩みを胸に、これからも、誰もが笑顔で安心して暮らせる山元町の未来を、町民の皆さまとともに着実に築き上げてまいります。



山元町長 橋元伸一



## 「鬼は外！」元気いっぱい豆まき会

### ふじ幼稚園で節分行事

2月3日の節分、ふじ幼稚園で恒例の「豆まき会」が行われました。

はじめに、先生たちが紙芝居や絵本を使って節分の由来を説明。玄関先に飾る「柀翹」の実物も披露され、子どもたちは伝統的な風習に興味深そうに学んでいました。

その後、学年ごとに手作りのお面を身に付けて歌や踊りを楽しんでいると、会場に赤鬼が登場。突然の鬼の姿にドキドキしながらも、「鬼は豆が苦手」と教わった子どもたちは、勇気を振り絞って全力で豆を投げました。

「鬼は外！福は内！」と元気な声が響き渡った園内。伝統行事を通じて、子どもたちのたくましい成長が感じられる一日となりました。



鬼に立ち向かう子どもたち

## 入学前に小学校生活を体験

### 家庭教育学級・幼児学級

来年度、小学校に入学する児童と保護者を対象とした家庭教育学級・幼児学級が、町内各小学校で開催されました。

この事業は、同じ学校に通う児童が入学前に交流し、集団生活に慣れて安心して入学の日を迎えられるよう、全3回実施し、この2月で修了しました。

2月10日、山下第二小学校では親子19組が参加。保護者は入学前教材を受け取り、学校の取り組みについて説明を受けました。児童は1年生の教室で、入学後に座る席に着き「すきなものなあに」をテーマに絵を描きました。

好きな遊びや動物、花や果物など思い思いの絵は、小学校生活への第一歩となるもので、入学後の教室に飾られる予定です。



笑顔で楽しそうに絵を描く子ども 校内を見学する子どもたち

## 元気いっぱい！やまもとキッズクラブ

### やまもと認定こども園で子育てイベント

やまもと認定こども園では、4月から未就園児の親子が自由に遊ぶ子育て支援「やまもとキッズクラブ」でさまざまなイベントを開催しています。毎週月・水・金曜日に、園内の「わいわいホール」で工作や体操など親子で楽しめる活動を通して、子育てを応援する取り組みを行っています。

2月9日、3歳の小関いおさん（山下区）が、同年代の園児たちと元気いっぱいボール遊びを楽しみ、体を動かしました。母のひなさんは、「体操教室も楽しくて、毎回楽しみにしています。朝『わいわいホールに行くよ』と声をかけると、うれしそうに準備を始めるんです」と笑顔で話してくれました。



やまもとキッズクラブで園児や先生方と活動

## ふるさとの伝統文化を受け継ぐ

### 坂元小学校4年生が坂元こども神楽を披露

坂元小学校では、毎年4年生が中浜・坂元神楽保存会の皆さんの指導を受け、郷土芸能「坂元こども神楽」を学習しています。

13年目となる今年も、和太鼓や、しの笛、舞の実技に励んできました。また、技術だけでなく舞に込められた意味や由来など学びを深めてきました。

2月14日、地域住民や保護者が見守る中、1年間の学習の集大成となる学習発表会が開催されました。出番を前に、児童から「悪い心を追い払い、強い心を持てるよう願いを込めて演技します」と力強い決意が紹介され、16人の児童と保存会の6人が心一つに演舞を披露。子どもたちの堂々とした姿に、会場からは大きな拍手が送られました。



坂元こども神楽を披露する4年生

## 地域の即戦力へ 継続的な防災学習

### 「ぼうさい甲子園」で山元中学校が奨励賞を受賞

阪神・淡路大震災の教訓を継承し、学校や地域で防災教育に取り組む子どもたちを顕彰する「1.17防災未来賞 ぼうさい甲子園」で、山元中学校が「奨励賞」を受賞しました。

同校は『震災の記憶を未来へ「生きる力」を紡ぐ』をテーマに、組織的かつ継続的な防災学習を実践しています。今回の受賞では、町総合防災訓練に地域の一員として参加し、スキルを身に付ける取り組みや学校内の総合防災学習において、成長段階に応じた学習を実践している点が評価されました。

今後も「自分の命を守る」だけでなく、「みんなで助かるために自分たちができること」を生徒自らが考え、関係機関と連携しながら地域で活躍できる人材の育成を目指していきます。

賞状と盾を手にする生徒会役員



## ひろがる13市町村の輪

### 本町で開催「仙台管内地方青年文化祭」

1月25日、つばめの杜ひだまりホールを会場に「令和7年度仙台管内地方青年文化祭」が開催され、町内外から約500人が来場しました。

この文化祭は、仙台管内13市町村の10代から30代を中心とした青年層が実行委員会を組織して毎年主催するものです。

ステージ発表には管内のさまざまな団体が出演。日頃の練習の成果をいかに発揮し、見事なパフォーマンスを披露しました。

また、会場内にはジュニア・リーダーによる縁日ブースのほか、山元中学校や山元支援学校、NPO法人ポラリスが制作した美術作品の展示も行われ、会場内は笑顔や活気があふれる世代を超えた交流の場となりました。



実行委員によるステージ発表

各団体がパフォーマンスを披露

## 寒さを越えて心ひとつに

### 10,000人寒げい古

1月25日、町民体育館を会場に宮城県公立武道館協議会と町民体育館主催による「令和8年宮城県公立武道館協議会10,000人寒げい古」が開催され、剣道・空手道・柔道の武道団体から大人と子どもを合わせて30人が参加しました。参加者は、基本動作などの稽古から始まり、その後、柔道は乱取り、空手道は形、剣道は切り返しを披露しました。

参加した絆道場スポーツ少年団の岩佐奏侑さん（つばめの杜西区）は「みんなの前で空手の形を披露するのはドキドキしたけど、上手くできてうれしかったです。今年は出場する大会で優勝したいです」と話しました。



形を披露する絆道場スポーツ少年団

## いちごがつなぐ多文化交流の輪

### 町内で外国人材と地域住民が交流

2月2日、つばめの杜ひだまりホールを会場に、県主催の「多文化交流ひろば in やまもと」が開催され、町内のいちご生産法人で働く外国人や地域住民など24人が参加しました。これは、県が外国人材を雇用する県内の事業所向けに実施している日本語講座の一環で行われたものです。

交流会当日は、町内の2つの法人からベトナム出身の7人とインドネシア出身の4人が参加したほか、現在居住する4つの行政区から区長や副区長、民生委員の9人が参加し、日本語を使った質問形式の自己紹介やビンゴゲームなどを通じて交流を深めました。ベトナム出身のレティ・ホアン・フエさんは「講座を通じて日本語を学び、地域の方々とも交流ができてとても有意義でした」と感想を話しました。



笑顔で交流を楽しんだ参加者の皆さん

物価高騰に対応した町独自の経済支援策

2月下旬から順次発送
「やまもと応援商品券
2026」をご利用ください

物価高騰の影響を受ける町民生活の
支援と地域経済の活性化を目的に、国
の重点支援地方交付金を活用し、巨理
山元商工会と連携し
た、町内の商店など
で利用できる「やま
もと応援商品券
2026」を2月下
旬から順次発送して
います。



ぜひ、この機会に
地元の商店などを一
利用ください。
対象者
令和8年2月1日現在で住民基本台
帳に登録されている方(手続き不要)

商品券の額
1人当たり1万円
使用期間
3月1日(日)～8月31日(月)
配付方法
世帯主宛てにゆうパックで郵送

※商品券は、配達員が対面でお渡しし
ます。3月下旬になっても届かない
場合は左記までお問い合わせくださ
い。
問 産業観光課 商工観光交流班
☎ 37-11119

物価高騰に対応した国の経済支援策

物価高対応子育て応援手当
の申請をお忘れなく

物価高騰の影響を受けている子育て世
帯を支援するため、全国一律で「物価高
対応子育て応援手当支給事業」を実施し
ています。

支給対象者

○令和7年9月分(令和7年9月に出生
した児童については10月分)の児童手
当の受給者

○令和7年10月1日から令和8年3月31
日までに出産した児童の児童手当の受
給者

○令和7年10月1日から令和8年3月31
日までに出産した児童の児童手当の受
給者

児童手当の支給対象児童1人につき
2万円

申請手続きが必要な方

次に該当する方は、期限内にお手続き
をお願いします。

2月から順次支給を開始しています。
公務員の方 3月13日(金)まで

新たに子どもが生まれた方
出生日から3カ月以内

申請先 子育て定住推進課
※詳しくは町ホームページをご覧ください。



問 子育て定住推進課 子育て定住推進班
☎ 36-6835

「ゼロカーボンシティ」を目指して

2月27日、かけがえのない緑豊かな自然と人が
共生する持続可能な町を後世につなげていくため、
町では、2050年までに二酸化炭素排出量実質セ
ロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを町
議会定例会において表明しました。

近年、温室効果ガスが原因とされる気候変動によ
り、各地で異常気象や大規模自然災害が頻発し、そ
の対策への取り組みは避けて通れないものとなっ
ています。

今後、町民の皆さんとともに、地域全体で温室効
果ガスの排出抑制に努めるなど地球温暖化対策に取
り組んでいきます。

ゼロカーボンシティ宣言書

山元町ゼロカーボンシティ宣言
山元町は東に太平洋、西に阿武隈高地、北は仙台平野に接し、砂浜海岸、
水田、畑地、里山、住宅地を有する緑豊かなまちです。私たちは、この豊か
な自然環境を保全し、未来に引き継いでいかなければなりません。
近年、地球温暖化に起因すると考えられている気候変動の影響により、
猛暑や記録的豪雨など、大規模自然災害が各地で頻発し、人々の生活や生
物の生存基盤を揺るがす極めて深刻な問題であると憂慮されています。
2015年に採択されたパリ協定では、産業革命からの平均気温の上昇
を1.5℃に抑えるためには、「2050年までに二酸化炭素の実質排出量
をゼロにすることが必要」と示されており、国は、パリ協定に基づき、20
13年度と比較し、2030年度までに温室効果ガスの46%削減を目標
し、さらに50%削減の高みを目指すことを表明しております。
このような状況を踏まえ、山元町は、かけがえのない緑豊かな自然と人
とが共生する持続可能な町を後世へつなげていくため、より一層の温室
効果ガスの排出抑制に努め、町民とともに「SDGs」に尽力し、2050
年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を
目指すことをここに宣言いたします。
令和8年2月27日
山元町長 倫元伸一

問 町民生活課 生活班
☎ 37-11112

物価高騰に対応した町独自の経済支援策

省エネ家電への買換えに補助金を交付します

エネルギーなどの物価高騰による家庭の経
済的負担の軽減と、温室効果ガスの排出抑制
による地球温暖化対策の推進を図るため、国
の重点支援地方交付金を活用し、現在お使い
の家電から所定の省エネ基準を満たす家電へ
買換えた方に補助金を交付します。

対象家電

要件全てに当てはまる「テレビ」「冷蔵庫・
冷凍庫」「エアコン」の家電
対象家電の要件

○統一省エネラベルに記載の省エネ達成基準
率100%以上の家電(各目標年度の製品)

- テレビ 2026年度
● 冷蔵庫・冷凍庫 2021年度
● エアコン 2027年度

省エネラベル見本
省エネ性能
★★★★☆ 4.0
「省エネ基準
達成率」
100%以上の
家電

○令和8年3月1日から8月31日までに店頭
や事業所で買換えのため購入したもの
(インターネット、テレビなどの通信販売
に購入した製品は対象外)
※1世帯1製品に限ります。
※新規での購入は補助対象外となります。
※詳細な省エネ達成基準については「省エネ
型製品情報サイト」または店頭に表示され
ているラベルをご確認ください。

（株）せん家から企業版ふるさと納税寄付金を受贈

1月、「やまもと夢いちごの郷」フードコートなどに本店す
る飲食業者の（株）せん家から町が取り組む「ひとが集う、安心
して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業」に対し
て企業版ふるさと納税寄付金20万円を贈呈いただきました。
町では、この寄付金を活用し、将来にわたり持続可能なまち
づくりを目指し、子どもから高齢者まで、だれもが住みたくな
るまちづくりを推進していきます。

問 企画財政課 企画班 ☎ 37-11118

中部圏の企業に対し町の魅力をPR!

2月4日、名古屋観光ホテル(愛知県)にて、令和7年度「宮
城県企業立地セミナー in Nagoya」が開催されました。
このセミナーは、中部圏の企業に対し、宮城県および県内
市町村の投資環境や支援制度などを紹介することを目的に開
催されたものです。

当日、会場には、各市町村のブースが設けられ、本町は、町
のブランド「やまほど、やまもと。」に認証された特産品を中
心に町の魅力をPRしました。
また、宮城県産の豊富な食材を使
用した料理が振舞われ、本町からは、
町の5大特産品のいちごを提供し、
大好評。参加企業の方々は、今が旬
の「完熟いちご」を頬張りながら、町
長との情報交換を行いました。



町の支援制度について紹介する橋元町長

問 産業観光課 商工観光交流班 ☎ 37-11119

対象者

○山元町内に住所を有し、居住している方

補助金額

購入価格×2分の1以内(上限5万円)

申請受付期間

4月1日(水)～9月30日(水)

※予算に達した時点で受け付け終了となりま
す。町ホームページなどお知らせします
が、念のため事前に受け付け状況をご確認
ください。

申請方法

次の書類を揃えて、町民生活課へ提出して
ください。
○省エネ家電製品買換え促進事業補助金交付
申請書兼実績報告書

(町民生活課または町ホームページから取
得できます)
○対象家電を購入した際の領収書などの写し
(購入日、購入店舗名、支出額などが記載さ
れたもの)

○対象家電の形状、規格、構造および省エネ
基準達成率が確認できるカタログまたは仕
様書などの写し
○メーカー発行の対象家電の保証書の写し
○買換え前家電の家電リサイクル券の写し

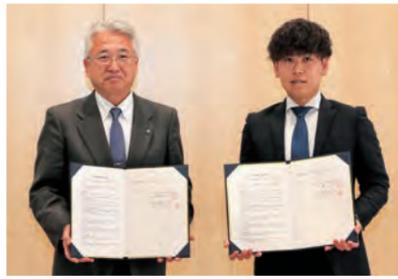


問 町民生活課 生活班 ☎ 37-11112

### BABY JOB(株)と子育て支援に 関する連携協定を締結

4月からつばめの杜保育所でおむつやエプロンを定額で利用できる「サブスクサービス」を開始するにあたり、町ではBABY JOB(株)と、子育て支援に関する相互連携・協力を目的とした協定を締結しました。

1月23日に開催した締結式には、BABY JOB(株)子育て支援事業部の福西泰河次長、橋元町長、つばめの杜保育所親の会堀川和喜会長などが出席し、関係者が見守る中、協定書の交換を行いました。協定締結後には、橋元町長と堀川会長が紙おむつへの名前書きを体験し、日頃から保護者の皆さんが行っている作業の負担を肌で感じていました。町では引き続き、子育て環境の充実や保育環境改善に取り組み、町全体で子育て世帯を支える環境を築いていきます。



協定書を手にする  
福西次長と橋元町長



おむつに記名する  
堀川会長と橋元町長

☎ 子育て定住推進課 子育て定住推進班  
36-06035

### (株)バイタルネットと健康増進 等に関する連携協定を締結

2月20日、「健康増進に関する連携協定」を(株)バイタルネットと締結しました。同社は、医療用医薬品の流通や地域のヘルスケアを支えている企業です。

本協定は、町民の皆さんの健康の保持増進により健康寿命の延伸に寄与することを目的としており、今後、健康づくりや生活習慣病予防、介護予防の分野で、それぞれの資源やノウハウを活用しながら、連携・協力していきます。

- 連携項目**
- 健康づくりに関すること
  - 生活習慣病予防に関すること
  - がん対策に関すること
  - 感染症予防に関すること
  - 介護予防に関すること
  - 災害時の協力に関すること



協定書を手にする  
南仙台支店浅野誠也支店長と橋元町長

☎ 健康推進課 健康推進班  
36-8660

### 「社会を明るくする運動」作文コンテスト 宮城県推進委員会委員長賞(優秀賞)受賞

第75回「社会を明るくする運動」作文コンテストにおいて、山下第二小学校1年生の渡辺葵郁さん(花釜区)が、見事、宮城県推進委員会委員長賞(優秀賞)に選ばれました。

渡辺さんの作品の題名は「ぼくがおもうしゃかいのうんどう」。テレビのニュースで流れる明るい話題や悲しい出来事を自分自身の生活に照らし合わせ「相手の気持ちを考えて行動することの大切さ」を伝えており、暮らしの中にある優しさに目を向けた、心温まる作品です。



丁寧な字で書かれた作文

☎ 地域福祉課 福祉班  
37-1113



受賞した渡辺さん親子と  
伊具亘理地区保護司会山元分会の皆さん

渡辺さんの作文は「小さな優しさや思いやりがつながること、社会はもっと明るくなる」という大切なヒントを、1年生らしい感性で伝えていきます。

また「当たり前のことをちゃんとやれる人間になりたい」と、素直な気持ちも記されていました。受賞にあたり渡辺さんは「賞をもらえてうれしいです。これからも作文を書きたいです」と、喜びと抱負を話していました。

### 令和8年4月5日執行 宮城県議会議員補欠選挙 (亘理選挙区)のお知らせ

宮城県議会議員補欠選挙(亘理選挙区)

告示日 3月27日(金)

期日前投票期間 3月28日(土)～4月4日(土)

期日前投票期間 3月28日(土)～4月4日(土)

投票日 4月5日(日)

※詳細は、後日各戸配布するチラシなどでお知らせします。

### 町長選挙・町議会議員補欠選挙 および立候補予定者説明会 のお知らせ

山元町長選挙・山元町議会議員補欠選挙

告示日 4月14日(火)

期日前投票期間 4月15日(水)～4月18日(土)

投票日 4月19日(日)

※詳細は、広報やまもと4月号などでお知らせします。

### 立候補予定者説明会

日時 3月13日(金) 14時～

場所 山元町役場1階  
大会議室



※説明会では、立候補の際の手続きや選挙運動などについて説明しますので、立候補を予定されている方(または代理人)は、出席をお願いいたします。

☎ 選挙管理委員会事務局(総務課内)  
37-1111

### 3月11日は「山元町鎮魂の日」「みやぎ鎮魂の日」

3月11日は、東日本大震災で犠牲となられた方々に追悼の意を表し、記憶を風化させることなく後世に伝え、東日本大震災からの復興を誓う日として、町は「山元町鎮魂の日」に、県は「みやぎ鎮魂の日」に定めています。

### 東日本大震災十五周年山元町追悼式・追悼行事のご案内

東日本大震災十五周年山元町追悼式

発災から15年を迎え、追悼式を執り行います。

日時 3月11日(水)

開式14時30分(開場14時)

※1時間程度を予定

場所 つばめの杜ひだまりホール

式次第 開式、黙とう(14時46分)、式辞(町長)、追悼の辞(町議長他)、献花、閉式

備考 座席数は100席程度となりますので、ご了承願います。

自由献花

慰霊碑「大地の塔」に献花台を設置します。どなたでも自由に献花できます。ご都合の良い時間にお越しください。

時間 10時～16時

場所 慰霊碑「大地の塔」  
(旧JR山下駅跡地)

備考

- 無宗教にて執り行います。
- 献花用の花は、各自持参願います。
- 供花・供物などはご遠慮願います。
- 記帳所の設置はありません。
- 駐車場には限りがありますので、乗り合わせでの来場にご協力願います。
- ※荒天(暴風など)の場合は、献花台の設置を見送ります。
- ※当日は、献花会場内のトイレをご利用ください。

サイレン吹鳴・黙とう

追悼の意を含め、地震発生時刻の14時46分に1分間、防災行政無線によりサイレンを鳴らします。黙とうのご協力をお願いします。

### 山元町鎮魂の日関連行事

震災遺構中浜小学校特別開館

特別開館として、入館料を無料としています。

開館時間 9時30分～16時30分  
(最終入館16時)

☎ 総務課 総務班  
37-1111

### 山元町子ども・子育て会議委員の募集

町では、「山元町子ども計画(山元町子ども・子育て支援事業計画)」の実施状況に関することや、子ども・子育て支援に関する施策の推進を図るため、「山元町子ども・子育て会議」を設置しています。

現在の子ども・子育て会議委員の任期満了に伴い、次期委員を募集します。

**募集人数** 2人程度

**任期** 委嘱の日から3年間  
(令和8年4月1日～令和11年3月31日)

**募集対象** 子育て支援に関心のある方、または18歳(高校生)までの子どもを養育する方

**応募資格** 次の①～③の要件を全て満たす方  
①町内在住の満20歳以上の方(令和8年4月1日現在)  
②平日、昼間の会議に参加可能な方(年3～5回程度)  
③国、地方公共団体の議会議員または職員でない方

**主な任務** 会議に出席し、山元町子ども・子育て支援事業計画や子育て支援に関する施策などについて、調査・審議を行っていただきます。

**募集期間** 3月2日(月)～3月25日(水)  
**報酬** 会議出席1回につき6400円程度を支給

**応募方法** 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、子育て定住推進課まで持参、郵送(3月25日必着)で提出をお願いします。応募用紙は、子育て定住推進課で配布するほか、町ホームページからダウンロードできます。

**選考方法** 応募用紙を基に総合的に審査し、結果を文書にて通知します。なお、応募書類は返却しません。

☎ 子育て定住推進課 子育て定住推進班  
36-9835

### 令和8年4月スタート! 「こども誰でも通園制度」が始まります

こども誰でも通園制度とは、保護者の就労状況にかかわらず、生後6カ月から満3歳になる前までの未就園のお子さんが、地域の保育所などを月10時間まで利用できる制度です。

お子さんが安心して遊び、集団に慣れる機会をつくるとともに、保育士が育児に関する不安や悩みに応じ、子育てをサポートします。

<b>対象児童</b>	保育所・幼稚園・認定こども園などに通っていない、生後6カ月から満3歳未満の児童
<b>実施施設</b>	つばめの杜保育所
<b>定員</b>	0歳児:1人 / 1歳児～2歳児:3人
<b>開所日</b>	土・日、祝日、年末年始を除く平日
<b>利用時間</b>	9:00～11:00、15:00～17:00 ※給食の提供はありません。
<b>利用料金</b>	1時間300円(30分単位で利用できます/最低利用時間1時間) ※30分150円
<b>利用上限</b>	お子さん1人当たり月10時間まで
<b>予約受付期間</b>	利用希望日の30日前から10日前まで
<b>受付開始日</b>	3月10日(火)から子育て定住推進課窓口で「認定申請」を受け付けます。

### こども誰でも通園制度

ちょっとだけ利用  
するのもOKだよ。  
気軽に来てね。



#### ご利用までの手順

- ①認定申請**  
子育て定住推進課の窓口で「乳児等支援給付認定申請書」を提出してください。
- ②認定、アカウント発行**  
町の審査認定後、「こども誰でも通園制度総合支援システム」からアカウント発行のメールが届きます。
- ③システムログイン、お子さんの情報入力**
- ④初回面談申し込み**  
システム上で初回面談をお申し込みください。つばめの杜保育所から日程調整の電話連絡を行います。
- ⑤面談**
- ⑥利用予約**  
システム上で利用予約をしてください。  
※受け入れ状況によっては、ご希望日に利用できない場合があります。
- ⑦当日の利用・利用料金のお支払い**



#### こども誰でも通園制度 Q & A

- Q 一時預かり事業との違いは?**  
A 一時預かりは、保護者の急用や仕事など、保護者の事情に応じて一時的に預けられる制度です。こども誰でも通園制度は、未就園児の育ちを支えるために月10時間まで園で過ごせる制度で、保護者の就労状況は問いません。
- Q 初めて利用する前に面談が必要なのはなぜ?**  
A お子さんの様子や体調、アレルギー、過ごし方の希望を確認し、安心して利用できるようにするためです。
- Q 利用時間はどのように組み合わせてもいいの?**  
A はい。午前・午後どちらの時間帯でも利用でき、1時間から30分単位で組み合わせできます。

☎ 子育て定住推進課 子育て定住推進班 36-9835

### 児童手当の電子申請が可能になりました

マイナポータル内の「ぴつたりサービス」から、児童手当関係手続きの電子申請ができるようになりました。

**電子申請できる手続き**  
児童手当の認定請求

第1子の子どもが生まれたり、他の市区町村から転入したときなど

**児童手当の額改定**  
養育する子どもが増えたときなど

**児童手当の受給事由の消滅**  
町外へ転出や、児童福祉施設への入所などにより受給事由が消滅したとき

**氏名・住所等変更届**  
受給者や配偶者、児童の氏名や住所が変わったとき

※電子申請が可能な手続きでも、状況に応じて、添付資料の提出のお願いや内容の確認をさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

**電子申請に必要なもの**

- パソコン端末などから申請する場合
- マイナンバーカード
- マイナンバーリーダー(マイナンバーカード対応) スマホから申請する場合
- マイナポータルアプリに対応したスマートフォン
- マイナンバーカード

☎ 子育て定住推進課 子育て定住推進班  
36-9835



#### 町の旬な情報を発信しています

町ホームページ「やまもとNOW」やFacebook・Instagram(アカウント名:ヤマモトイロ)では、町の旬な情報を発信しています。いちごやりんご、ホッキ貝などの特産品のほか、イベントや観光スポット、歴史や文化、四季折々の風景や話題など、町の魅力を紹介しています。ぜひご覧ください。

☎ 産業観光課 商工観光交流班 37-1119



## 農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」7周年記念感謝祭

### 「おかげさまで7周年！大盛況の感謝祭」

2月7日・8日の2日間、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」で「7周年記念感謝祭」が開催されました。

期間中は、完熟いちごやホッキ貝が感謝価格で販売されたほか、名取市・岩沼市・亶理町の事業者による地場産品の特設販売やホッキーくんの登場もあり、笑顔にあふれた感謝祭となりました。

両日とも気温が低い中での開催となりましたが、会場には「完熟いちご」を求めて、県内外から多くの方が来場し、開催2日目には、これまでの感謝祭の1日当たりの来場者数を上回り、大盛況となりました。

直売所を運営する(株)やまもと地域振興公社の橋元伸一社長は「お客さまや生産者の皆さんに支えられ7周年を迎えることができました。これからも町のランドマークとして、多くの皆さんに愛される直売所を目指していきます」と話しました。



いちごを買い求める長蛇の列

産業観光課 商工観光交流班

☎37-1119

農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」

☎38-1888



## 会計年度任用職員 採用希望登録者募集

職種	職務内容	募集人数	任用期間	必要資格など	主な勤務場所	給料(報酬)額	勤務時間など	問い合わせ課
保育士	保育業務(フルタイム)	1人	R8.5.1 ～ R9.3.31	保育士、幼稚園教諭のいずれかの資格を有する方	つばめの杜 保育所	月額 195,800円～ 235,000円	月～土(うち週5日) 7:15～19:15 (うち7時間45分)	子育て 定住推進課 ☎36-9835
保育士	保育業務(パートタイム)	1人	R8.5.1 ～ R9.3.31	保育士、幼稚園教諭のいずれかの資格を有する方	つばめの杜 保育所	月額 151,587円～ 181,935円	月～土(うち週5日) 7:15～19:15 (うち6時間)	

### 1 勤務条件など

(1) 各種保険 勤務条件などにより、地方公務員共済、厚生年金、雇用保険、非常勤職員公務災害補償などに加入となります。

(2) その他 条件により、通勤手当、期末・勤勉手当(6月・12月)などを支給します。

※期末・勤勉手当は、任用6月以上の場合支給

### 2 登録・選考方法(随時登録可・郵送可)

(1) 登録方法 町ホームページから指定の申込用紙を取得し、必要事項を記入の上、問い合わせ課に提出してください。

【郵送先】〒989-2292 山元町浅生原字作田山32「子育て定住推進課」宛

(2) 選考方法 書類審査および面接により選考します。(詳細は申し込み時に説明します)

※希望する方は登録手続きをお願いします。なお、登録しても必ず採用されるとは限りません。

※必要資格などの条件が合致する場合は、複数の職種に登録することができます。

## 「町民バス」運行内容一部改正のお知らせ

持続可能で利便性の高い町民バスを目指し、寄せられたご意見やご要望を踏まえ、4月1日から運行内容を一部改正します。



### 主な改正内容

項目	改正内容の詳細
① JR常磐線との乗継改善 【定期運行型】	JR常磐線の発着時刻に合わせ、乗り継ぎしやすいようにダイヤを調整します。
② 停留所の増設 【定期運行型】	定期運行路線の利便性向上のため、現行路線上に3カ所(旧あぶくま信金前、横山、上平北)の停留所を追加(再設置)します。
③ 回数券・定期券の共通化 【定期運行型・予約運行型】	【回数券】 定期運行型と予約運行型両方で使用できるよう一本化します。 【定期券】 定期運行型と予約運行型(通学便)両方で使用できるよう一本化します。
④ 妊産婦へのサポート 【定期運行型・予約運行型】	町内在住の妊産婦の方は、母子健康手帳の交付日から1年間、使用料を無償とします。

今回の改正は、鉄道やタクシー、介護タクシーなど既存の民間交通事業との役割分担を考慮し、町内地域交通全体のバランスを配慮した上で、総合的判断に努めています。

このため、現状ではご希望に添えないご要望もありますので、引き続き、目的や状況に合わせた交通手段の使い分けをお願いします。



### 「必読 山元町の地域公共交通(令和8年4月版)」の配布

町民バスの改正後のダイヤや利用方法、町内の各種公共交通情報をまとめた冊子を配布します。

窓口配布 3月中旬頃から「町民生活課」[坂元支所]にて配布開始

各戸配布 3月末(文書配達にて各ご家庭へ)



町HP

### 町民バス〔豆知識〕Q & A

Q 町民バスは白ナンバー(自家用車=有償運送禁止)なのにどうして有償なの?

A 道路運送法に基づく「自家用有償旅客運送」の許可(例外許可)を受けています。

Q どんな場合に「自家用有償旅客運送」が認められるの?

A 主要パターンとして、「交通空白地有償運送」「福祉有償運送(高齢者等)」「災害時(被災者など)」などがあり、本町は「交通空白地有償運送」として運行しています。

Q 山元町は「交通空白地」なの?

A JRやタクシーなどの民間交通事業者が町内全域をカバーしており、厳密には該当しませんが、「路線バス撤退後の代替手段」として「バス」の運行が認められています。

Q 「交通空白地有償運送」が認められる条件は?

A 「交通空白地であること」や、地域の交通事業者を含む「地域公共交通会議での合意(運行内容・運賃など)があること」などがあり、地域の民間交通事業者への十分な配慮が求められます。

☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

## 3歳児健診でむし歯のないお子さん

山元町共同募金委員会からメダルを贈呈しました(1月7日実施分)



わたなべ ひなた 渡邊 陽奏 ちゃん (八手庭)



あしな ゆきあ 芦名 倅昂 ちゃん (山下)



おおた ふと 太田 楓翔 ちゃん (山下)



しばや みゆ 渋谷 美結 ちゃん (つばめの杜西)



いわさ りの 岩佐 莉希 ちゃん (町)



すずき ひせ 鈴木 惹晶 ちゃん (町)



ごとう しの 後藤 糸乃 ちゃん (磯)



ありま みすず 有馬 穂紗 ちゃん (花釜)



くろた つむぎ 黒田 紬葵 ちゃん (花釜)

## 幼児(2歳児) 歯科健診でむし歯のないお子さん

(1月15日実施分)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
横山	さとう 佐藤 れん ちゃん	つばめの杜東	ふしみ 伏見 楓真 ちゃん	下郷	すずき 鈴木 希空 ちゃん
大平	せい の 清野 ひかり ちゃん	浅生原	かめい 亀井 なつは ちゃん	町	すずき 鈴木 碧琉 ちゃん
大平	さつき 千葉 さつき ちゃん	浅生原	たかぎ 佐々木 あん ちゃん	町	たかぎ 高木 伊采 ちゃん
山下	いわさ い 岩佐 えな ちゃん	高瀬	おかべ 岡部 はるか ちゃん	上平	ひ の 日野 たいよう ちゃん
山下	ただ た 武田 まつり ちゃん	高瀬	こめしょう 米庄 つむぎ ちゃん	上平	ふなぐち 舟口 あおい ちゃん
つばめの杜東	さくま さ 作間 りゅうのすけ ちゃん	下郷	ささき 佐々木 りつ ちゃん	花釜	てらしま 寺嶋 りょうや ちゃん



### 子どもと一緒にむし歯予防に取り組みましょう

子どものむし歯予防は、毎日のご家庭でのケアがとても大切です。仕上げみがきは、小学校低学年くらいまでは保護者の方が続けてあげることで、磨き残しを防げます。歯みがきにはフッ化物入りの歯みがき剤を使い、甘いお菓子やジュースは時間を決めて摂る習慣づけも効果的です。

また、定期的な歯科検診を受けることで、むし歯の早期発見や予防ができ、お子さんの歯を健康に保つことにつながります。

健康推進課 健康推進班 ☎ 36-8660

## まもろうよこころ ~あなたの声を聴かせてください~

3月は自殺対策強化月間です。町では、月に1回精神科医による「こころの健康相談」を実施しています。今、悩んでいることはありませんか? 困っていることがあったら、どうか一人で抱え込まないでください。誰かに相談することによって、気持ちが楽になることがあります。

「2週間以上眠れない」「物事に対する意欲がなくなった」「食欲がなく体重が減った」「原因不明の体調不良が長引く」などの症状は、早めの相談や受診が必要です。

また、身近な人がいつもと様子が違うと感じたら、声をかけてみてください。その声かけが不安や悩みを少しでも和らげることになるかもしれません。

まずは誰かに相談してみましょう。



相談窓口	電話番号	時間
山元町役場健康推進課	0223-36-8660	月~金 8:30 ~ 17:15
宮城県仙台保健福祉事務所岩沼支所	0223-22-2189	月~金 8:30 ~ 17:00
宮城県精神保健福祉センター	こころの相談電話	0229-23-0302 月~金 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
	面接相談(要予約)	0229-23-1603 月~金 8:30 ~ 17:00
	夜間のこころの相談窓口	0229-23-3703 通年 17:00 ~ 翌日2:00

## 宮城県民限定有料プランを無償で提供 「ルナルナ」を使って一緒に健康管理をしませんか

妊娠を望まれる方をはじめ、ヘルスケアに関心のある方にプレミアムコースを無料でお使いいただけます。女性のための健康アプリ「ルナルナ」はライフステージに合わせた機能を用意しています。正しい知識を学び、ご自身の健康について理解を深めましょう。

### 利用方法

宮城県ホームページから利用方法に従って専用コードを取得して登録してください。各市町村の特設ページから、コード入力画面にてお住まいの地域の郵便番号を入力すると利用開始できます。

コード有効期限(無償提供期間) 令和10年3月31日

### 使える機能(プレミアムコース)

#### 体調管理

なんとなくカラダが不調だけどなんだろう…



#### おすすめ機能

365日変わる今日のお告げ  
おすすめステージ  
一般ステージ

#### 妊活サポート

妊活の「タイミング」が分からない



#### おすすめ機能

排卵日・仲良し予測  
おすすめステージ  
妊娠希望ステージ

#### 妊娠育児サポート

おなかの赤ちゃんは今どんな様子だろう…



#### おすすめ機能

今週のママ・今日の赤ちゃん  
おすすめステージ  
妊娠中ステージ

#### エイジングケア

更年期っていつ頃始まるんだろう…



#### おすすめ機能

更年期フェーズチェック機能  
おすすめステージ  
一般ステージ

### ルナルナアプリをダウンロード ID登録・ログイン (ルナルナ(アプリ版)対応 iPhone/Android)

アプリをダウンロード後、案内に従って初回設定とルナルナID新規登録を行ってください。

※有料プランの案内があっても課金せずに、県特設ページから利用登録を行ってください。



健康推進課 健康推進班 ☎ 36-8660

**内容**

- ①申請サポート  
(無料写真撮影含む)
- ②マイナンバーカードの交付
- ③マイナンバーカードの保険証利用登録サポート
- ④電子証明書の有効期限の更新手続き など

※本人確認書類を持参ください。  
問 町民生活課 窓口班  
☎ 37-1112  
坂元支所  
☎ 38-0301

**場所** 山下地区：町民生活課  
坂元地区：坂元支所

**日時** 4月2日(木)  
17時15分～19時

### おしらせ

## くらしの情報

町からの情報は10～17ページにも記載していますので、併せてご覧ください。

### マイナンバーカードに関する延長窓口を開設

開庁時間外でも手続きができる、マイナンバーカードに関する延長窓口を開設します。

**日時** 3月10日(火)・17日(火)  
10時～11時

**シルバー人材センター 入会説明会**

問 町民生活課 窓口班  
☎ 37-1112



マイナポータル

**「よりどころサロン」 認知症予防カフェ**

地域の方が気軽に集い、人と人との和を築きながら交流する場所です。ミニ講話や創作活動、体操やゲームなど、脳トレを企画しています。

問 (一社)山元町シルバー人材センター  
☎ 36-9211



庭木の剪定作業

**場所** シルバー人材センター 入会説明会

**入会条件**

- 本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
- シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方

**主な就業内容**

屋内清掃、屋外清掃、植木剪定、手取り除草、草刈り、農作業補助 など

**軽自動車の名義変更手続きや車検はお早めに**

毎年3月は名義変更、廃車などの各種手続きや検査申請が集中し、大変混雑します。特に週末や中旬以降に集中するため、長時間お待ちいただく場合がありますので、早めに済ませるようお願いいたします。

**受付時間**

8時45分～11時45分・13時～16時

(土・日、祝日を除く)

問 軽自動車検査協会  
宮城主幹事務所  
☎ 050-3816-1830

**坂元会場**

**日時** 3月16日(月)  
10時～12時

**場所** ふるさとおもだか館 1階 会議室1

**山下会場**

**日時** 3月23日(月)  
10時～12時

**場所** つばめの杜ひだまりホール3階 会議室5

※参加費無料、申し込み不要  
問 地域包括支援センター  
☎ 37-1171

**サイバー空間の脅威に立ち向かうサイバーセキュリティに関する普及啓発強化**

サイバーセキュリティ対策

- ①OSなどに最新の状態で、他と使い回さない
- ②パスワードは長く複雑にして、他と使い回さない
- ③多要素認証を利用する
- ④偽メールや偽サイトに常に用心
- ⑤不審な添付ファイルやリンクは開かない
- ⑥画面ロックを利用
- ⑦情報はこまめにバックアップ
- ⑧外出先での紛失・盗難に注意
- ⑨困った時は、すぐに相談

そのメール・SMS、詐欺かもしれません！

銀行「本人確認が取れないため取引停止」という警告

**カード会社** 不正アクセスを検知したという警告

**運送会社** 荷物の不在持ち帰りを知らせるSMS

**対策**

届いたURLを安易に開かず、必ず状況を確認してください。

問 山下駐在所 ☎ 37-0024  
山下駅前駐在所 ☎ 37-12552  
坂元駐在所 ☎ 38-0329



駐在さん通信

## こどもセンターってどんなところ？

こどもセンターは、健全な遊びを通して、子どもたちの健やかな成長を図り、情緒を豊かにするための施設です。赤ちゃんから中高生世代、また親子でも自由にご利用することができ、仲間とともに豊かな生活体験ができる場所です。

こどもセンターのさまざまな行事は、広報やまもとや毎月発行の「こどもセンター通信」などでお知らせしています。ぜひ、遊びに来てください!!



**開館日** 月曜日～土曜日(祝日と年末年始を除く) **開館時間** 9:00～16:30

### 児童館利用登録手続き

**3月23日(月)から受け付けを開始します**

こどもセンターを利用する方は、登録の手続きをお願いします。こどもセンター備え付けの「山元町児童館利用登録申請書」をご提出ください。

現在、登録されている方も毎年登録が必要です。



問 こどもセンター ☎ 36-7251

### 出張児童館

児童館のスタッフがふるさとおもだか館を会場に、子どもたちに安全・安心な遊び場や居場所を提供しています。子どもたちが自由に来て、友達とおしゃべりをしたり、遊んだりしながら楽しく過ごすことができます。

**日時** 第2・4火曜日  
3月～10月 14:30～16:30  
11月～2月 14:30～16:00

**場所** ふるさとおもだか館

**対象** 0歳～18歳までの児童とその保護者(未就学児は、保護者同伴での利用となります)



### こどもセンターイベント情報!!

問 こどもセンター ☎ 36-7251

### 親子であそぼう ～トランポリン～

**時** 3/17(火)  
10:00～11:30

**場** こどもセンター

**対** 未就学児

**持** 親子ともに動きやすい服装

**申** 不要



### NPO法人子育てひろば夢ふうせんイベント

問 ☎ 080-2813-3695(佐藤)

### アンサンブルコンサート

ピアノとエレクトーンのアンサンブルコンサートを開催します。

**時** 3/10(火) 10:30～11:30

**場** こどもセンター

**講** ユニットひまわり 安住美和・横山なおみ

**対** どなたでも **申** 不要



### 3月お誕生会

参加した皆さんで3月生まれのお子さんをお祝いします。誕生月のお子さんには手形と当日撮影した写真をプレゼントします。

**時** 3/24(火) 10:00～11:00

**場** こどもセンター **対** 未就学児 **申** 不要

### 子育てサロン

子育て中の方がほっと一息できる場所です。お菓子と飲み物を用意していますので、お気軽に遊びに来てください。

**時** 4/2(木) 10:30～12:00 **場** こどもセンター

**対** 未就学児とその保護者(祖父母可) **申** 不要

【掲載情報の見方】 時 日時 場 場所 講 講師 対 対象 定 定員 持 持ち物 料 料金 申 申し込み 問 問い合わせ

令和8年度ひとり親家庭等就業支援講習会

県内在住のひとり親家庭の親で、全日程受講できる方を対象に、就業支援のための講習会を開催します。
介護職員初任者研修(春期)
期日 4月5日(9月20日)
各日曜日21回
※5月3日・8月16日は休講
※8月31日から9月15日は、他施設実習期間のため講習なし
時間 9時～17時10分
場所 宮城県母子・父子福祉センター
定員 20人
(定員超過の場合は選考)
参加費 無料
教材・実習費 9千円程度
申込期限 3月23日(月)まで
申し込み方法
申し込みフォームから期限までに申し込みください。



※託児は無料(3歳以上)
小学校3年生まで)
宮城県母子・父子福祉センター
022270612648

宮城県事業復興型雇用創出助成金

県では、被災者の安定的な雇用の創出を支援するため、県内沿岸部の中小企業者(個人事業主を含む)を対象に本助成を実施しています。
今年度末で国の第2期復興・創生期間が終了することに伴い、本助成金の新規の認定申請受付も終了しましたので、ご確認の上、申請手続きをご検討ください。
雇入費(中小企業型)
対象
被災求職者を雇い入れた事業主
助成金額
労働者1人当たり3年間で最大120万円
(上限:1事業所当たり総額2千万円)
受付期限 3月31日(火)まで
住宅支援費
対象
住宅借上げや住宅手当を導入などした後に求職者を雇い入れた事業主
助成金額
対象経費の4分の3相当(上限:1事業所当たり3年間で総額720万円)

募集

国家公務員国税専門官採用試験

税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。
受験資格
○平成8年4月2日から平成17年4月1日生まれの方
○平成17年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
①大学(短大を除く)を卒業した方および令和9年3月までに大学を卒業する見込みの方
②人事院が①に掲げる方と同等の資格があると認める方
受験申込受付期間
2月19日(木)～3月23日(月)
受験申し込み方法
「国家公務員試験採用情報NAV」からお申し込みください。
第1次試験日
5月24日(日)
仙台国税局人事第二課
試験研修係
022212631111
内線3236
人事院東北事務局
0222122112022

亘理地区行政事務組合会計年度任用職員募集

業務内容 事務補助員
募集人数 若干名
勤務地 亘理地区行政事務組合 総務課
勤務 週5日
賃金 当組合給与規定による
資格・免許など 普通自動車運転免許証を有する方
雇用期間
4月1日～令和9年3月31日(次年度更新あり)
受付期間
2月24日(火)～3月10日(火)(平日8時30分～17時)
申し込み方法
任用申込書(自筆、写真貼付)をホームページよりダウンロードし、総務課へ持参または郵送してください。
郵送先 〒989-1235 亘理町字祝田34-2
(3月10日(火)必着)
選考方法
書類選考および面接試験
※3月中旬頃実施予定。
申込者宛てに別途通知します。
亘理地区行政事務組合
総務課
03417737

受付期限 3月31日(火)まで
※申請には一定の要件がありますので、詳しくは県ホームページをご覧ください。
合わせください。
県HP
02227974661



相談

返しきれない借金で悩んでいませんか

借金にお悩みの個人・自営業の方へ、一人で抱え込まず、ご相談ください。
※相談無料、秘密厳守
受付時間
月～金(祝日、年末年始を除く)
9時～12時、13時～17時
宮城県財務局 多重債務者相談窓口
022226615703

温かな対話による無料相談「ほっ」と相談

(一財)メンタルケア協会主催の「精神対話士」による無料相談を行います。

イベント

山元いものマーケット

旧坂元中学校を舞台に、地元の魅力が詰まったマーケットを開催!校舎を活用する事業者のこだわり商品や、人気のキッチンカー、クラフト雑貨が勢揃いします。
さらに、休日を彩るお酒の提供も!懐かしの校舎で、のんびりリラックスした時間を過ごしませんか?皆さんのご来場をお待ちしています!

日時 3月21日(土)
10時～15時

場所 旧坂元中学校中庭周辺
※車はグラウンドへの駐車をお願いします。



山元いものマーケット
事務局
実行委員長 高橋爽太
0800603214565

年齢を問わずどなたでも参加できます。日常生活におけるさまざまな心配事や悩みなど、お気軽にご相談ください。
日時 3月14日(土)・19日(木)
13時～16時30分
場所 徳本寺(坂元寺前13)
宮城「ほっ」と相談」
第三実行委員会(鹿又)
090193219296

B型肝炎訴訟 無料電話相談会

B型肝炎被害対策東北弁護団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談を行います。
日時 3月28日(土)
10時～18時
対象者
B型肝炎患者またはそのご家族(患者が亡くなっている場合は、その相続人)
電話相談の番号
02222650151
02222650152
※予約不要です。電話相談開始時に直接お電話ください。
※通話料はかかりません。
B型肝炎被害対策東北弁護団事務局(小野寺友宏 法律事務所内)
0120760152

春の少年の森感謝祭

早春の少年の森でイベントを開催します。ぜひお友達やご家族とお越しください。

日時 3月29日(日)
10時～15時

場所 深山山麓少年の森
内容 人工芝そり滑り用そり無料貸し出し、BMXコース無料開放、バーベキュー広場無料開放、キッチンカーによる飲食提供などを予定
深山山麓少年の森(指定管理者)・山寺新山愛林会
0373150

ことりはうす情報 野鳥の森ハイキング

期日 3月8日(日)・15日(日)・20日(金)・祝・22日(日)・29日(日)
時間 10時～12時
対象者 小学校4年生以上の健脚
募集人員 20人程度(予約不要)
参加料 200円
※積雪の場合、雪上トレックキングに変更(500円)
宮城県野鳥の森自然観察センター「ことりはうす」
0222413411882

耳寄り情報 みんなでつくる追悼の灯り 絵灯籠絵付け体験

NPO 法人国際ボランティア学生協会(IVUSA)と地元学生が、どなたでも参加できる「絵灯籠の絵付け体験」を3月11日、震災遺構中浜小学校で開催します。参加者が制作した絵灯籠は、犠牲者の追悼のために慰霊碑「大地の塔」などに飾られます。

IVUSAは、震災について学び防災の知識を深めることを目的に、被災者との交流などさまざまな活動を行っている学生ボランティア団体です。これまでも多くの学生が来町し、地域の皆さまと交流を続けてきました。今回で4回目となる灯籠のあかりが、鎮魂の場をやさしく包み込みます。



山元町公式LINE

友だち登録はこちら
検索する場合
LINEのホーム→友だち追加→検索→ID入力ID:@yamamoto\_town

山元町公式LINE スタンプ

ホッキーくん
せんこくん
LINE STORE内で「ホッキーくん」「せんこくん」で検索してください。

山元町公式YouTube

町の魅力をYouTubeで発信中!
ホッキ漁の裏側必見!ぜひご視聴ください!
【解禁日密着】
山元町の特産「ホッキ貝」漁に同行早朝の海から始まる一日

**年金情報** **学生納付特例制度で国民年金保険料の納付が猶予されます**

学生の皆さんも20歳から国民年金保険料の納付が義務付けられています。学生本人に収入がなく保険料の納付が困難な場合は、在学中保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」を利用することができます。

- 承認期間** 4月～翌年3月(次年度も学生の場合は、再度申請が必要です)
- 対象者** 学生納付特例対象校に在学する学生  
(対象校は日本年金機構ホームページや窓口にお問い合わせください)  
※大学、専門学校および修業年数が1年以上の各種学校も含まれます。
- 申請先** お近くの年金事務所、町民生活課、坂元支所  
※マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルからの電子申請も可能です。
- 必要書類** ①学生納付特例申請書  
(申請書は、日本年金機構ホームページからダウンロードできます。また、年金事務所、町民生活課、坂元支所でも配布しています)  
②基礎年金番号通知書または年金手帳のコピー  
③学生証のコピーまたは在学証明書原本

※承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されますが、年金額の計算対象には反映されません。10年以内であれば「追納制度」を利用することで、将来受け取る年金額に反映できますので、ご活用ください。

詳しくは、下記にお問い合わせいただくか、日本年金機構ホームページをご覧ください。

- ☎ 仙台南年金事務所 ☎022-246-5111
- 町民生活課 窓口班 ☎37-1112
- 坂元支所 ☎38-0301



**消費生活情報** **リチウムイオン電池の事故を防ぎましょう**

リチウムイオン電池は、「小型で大容量」、「繰り返し使用が可能」などの利点から、スマートフォンやモバイルバッテリー、携帯用扇風機など、身の回りのさまざまな商品に搭載されています。

しかし、便利な一方で発煙・発火事故も発生していますので、以下の点に注意し、事故を防止しましょう。

**リチウムイオン電池の事故を防ぐための注意点**

- ①製造販売元や型式・仕様が不明確な商品は避けましょう  
電気用品安全法に適合していない製品の事故が多く発生しています。購入の際は「PSEマーク」の表示を確認してください。
- ②充電端子に異常を感じたら使用を中止しましょう  
充電端子が発熱している、異臭がする、充電できないなどの異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。
- ③リチウムイオン電池に膨張が見られたら使用を中止しましょう  
膨張した電池を使用すると、発煙・発火につながる恐れがあります。使用を控え、交換または適切に廃棄してください。



ご不明な点は下記にごお問い合わせください。

☎ 消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎37-1112

**令和8年度 狂犬病予防集合注射日程のお知らせ**  
～生後91日以上の犬は、年1回の狂犬病予防注射と生涯1回の登録が法律で義務付けられています～

狂犬病予防集合注射を下記の日程で行います。持参物・注意事項をご確認の上、都合に合わせ希望の会場にお越しください。(雨天決行)

**日程表**

4月11日(土)		4月12日(日)	
時間	場所	時間	場所
9:30～9:45	深山山麓少年の森	9:30～9:40	鷺足公会堂
10:00～10:10	浅生原公会堂	9:50～10:00	小平老人憩の家
10:25～10:40	金泉寺駐車場	10:10～10:20	大平生活センター
10:55～11:05	真庭区民会館	10:35～10:45	八手庭農村集落多目的センター
11:20～11:30	久保間生活センター	11:00～11:10	横山老人憩の家
11:40～11:50	中山区民会館	11:30～11:40	牛橋区民会館
13:30～13:40	町民体育館	13:30～13:40	花釜区交流センター
13:55～14:05	上平老人憩の家	13:55～14:05	山下生活センター
14:20～14:35	ふるさとおもだか館	14:20～14:35	山元町役場(保健センター前)

**持参物** 通知はがき(3月下旬頃登録している飼い主宛てに送付します)

- 手数料** ①注射料 3,600円(注射済票交付代550円含む)  
②新規登録料 3,000円(未登録の場合)

- 注意事項** ○会場には、**犬を確実に押さえられる方が連れてきてください。**  
また、危険ですので、**小さいお子さんは連れて来ないでください。**  
○**首輪が外れないようしっかり取り付け、犬が逃げないようにしてください。**  
○軽トラックの荷台などに乗せて犬を連れてくる場合は、転落や、綱が首にからまる危険がありますのでご注意ください。  
○会場内での**飼い犬のふんの後始末は飼い主が責任を持って処分してください。**



※会場で注射が受けられない(犬が妊娠中、健康状態がすぐれないなど)場合、下記の町指定動物病院で予防接種を受けてください。なお、下記以外の医療機関で接種した場合は、病院が発行する注射済証(証明書)と手数料550円を持参の上、町民生活課または坂元支所で狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

**動物病院名簿**

病院名	住所	電話番号
仙台南動物病院	亘理町逢隈牛袋字谷地添48-3	0223-33-1311
あおぞら動物医院	岩沼市たけくま一丁目18-9	0223-24-0672
カサハラアニマルメディカルセンター	岩沼市中央四丁目9-2	0223-24-2426
じゅん動物病院	岩沼市桜五丁目11-7	0223-24-0912
かんの動物病院	名取市植松二丁目2-8	022-384-0201
桑嶋動物病院	名取市飯野坂一丁目7-48	022-383-5877
那智が丘アン・ペットクリニック	名取市那智が丘二丁目18-10	022-381-2311
ほりごめ獣医科病院	名取市愛島小豆島字島東304-4	022-384-1745
みたぞの動物病院	名取市美田園7丁目1-24	022-302-6988
杜の熊動物病院	名取市杜せきのした一丁目8-28	022-796-4063
渡辺動物病院	名取市増田四丁目4-10	022-384-4379
箱崎動物病院	白石市旭町4-2-8	0224-26-1777

☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

税金情報

税金の納め忘れはありませんか

3月31日(火)は、国民健康保険税(第9期)の納期限です。期限までに忘れずに納付しましょう。今月で令和7年度の全ての税金の納期限を迎えることとなりますので、もう一度、お手元の納税通知書で納付忘れがないか確認しましょう。

納付場所・方法

金融機関(納付書裏面に記載の金融機関で納付)、コンビニエンスストア、スマートフォンアプリ ※納付書を紛失した場合は再発行しますので、税務課までご連絡ください。 ※納付税額が30万円を超える場合やバーコードが汚れて読み取れない場合、コンビニ利用期限を過ぎた納付書は、コンビニエンスストアなどやスマートフォンアプリでは納付できません。

納期限を過ぎてしまうと

税金の未納がある場合は、「督促状」や「催告書」を送付します。 また、納付の日までの日数に応じ、延滞金が加算される場合があります。 なお、「督促状」が送付されても納付や連絡がない場合は、勤務先や取引先金融機関などへの財産調査や差押えなど、滞納処分を受けることがあります。

税金の納付は、口座振替が便利ですよ
～4月中に手続きをしましょう～

令和8年度課税分から口座振替を行う場合は、4月中に手続きをお願いします。

右記の金融機関窓口にて口座振替を行う通帳と通帳印をお持ちいただき、備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、依頼してください。

※申込用紙がない支店などで手続きを行う場合は、申込用紙を郵送しますので税務課までご連絡ください。 ※口座振替納付済通知書はお送りしておりませんので、振替金額は通帳にてご確認ください。

口座振替ができる金融機関

Table with 2 columns: 取扱金融機関, 申込用紙がある支店など. Rows include 七十七銀行, 仙台銀行, あぶくま信用金庫, 仙台農業協同組合, ゆうちょ銀行.



軽自動車税納付確認システム(軽JNKS)の運用により、車検時に継続検査窓口での「納税証明書の提示」が原則不要となっていることから、令和8年度以降は軽自動車税口座振替通知書をお送りしないこととなりましたのでご理解願います。

税務課 納税班 ☎37-1114

第176回 山元町児童生徒善導強調期間
3月25日(水)～4月7日(火)

「地域みんなで育てよう 青少年の明るい心」

児童、生徒に対する声掛けなど、地域の皆さんのご協力をお願いします。

- 規則正しい生活をしましょう
○家族や地域の人たちとあいさつを交わしましょう
○安全に楽しく遊びましょう
○犯罪から身を守るための「いかのおすし」
・知らない人についていかない
・知らない人の車にのらない
・お声でさげぶ
・すぐ逃げる
・知らせる



春休み期間中の児童・生徒の帰宅時刻は17時です。

山元町小・中学校連合父母教師会 事務局(坂元小学校) ☎38-0305

春の全国交通安全運動

4月6日(月)から15日(水)までの10日間、春の交通安全運動が全国一斉に展開されます。町民全員が交通安全の意識を持ち、皆さんで交通事故をなくしましょう。

運動重点

- 通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保
○「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上
○自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

4月10日(金)は 交通死亡事故ゼロを目指す日です。



総務課 危機管理班 ☎37-1111

税金情報

軽自動車税などの手続きはお済みですか

名義変更・廃車の手続き

軽自動車税は、4月1日現在で車検証に登録されている所有者に課税されます。使わない車両や個人売買などで名義変更をしていない車両などは、3月31日(火)までに下記の届け出先で手続きを済ませてください。

原動機付自転車(125cc以下のバイク)／小型特殊自動車(農耕用など)

町民生活課 ☎37-1112 / 坂元支所 ☎38-0301
必要なもの 標識交付証明書、ナンバープレート(廃車・転出・町外への名義変更の場合)

軽二輪車(125cc超～250cc以下)／二輪の小型自動車(250cc超)

東北運輸局宮城運輸支局 ☎050-5540-2011

軽自動車(三輪、四輪)

軽自動車検査協会 宮城主管事務所 ☎050-3816-1830

身体障害者などの軽自動車税の減免

身体または精神に障害がある方で、一定の要件に該当する場合は、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。詳しくは、税務課へお問い合わせください。

該当要件 障害の種類などにより異なります。詳しくは、町ホームページをご覧ください。 ※減免の対象車両は、普通自動車を含め1台のみです。



町HP

受付開始 4月1日(水)

申請期限 5月25日(月) ※軽自動車税の納期限の7日前

税務課 課税班 ☎37-1114

税金情報

土地(家屋)価格等縦覧帳簿の縦覧・固定資産課税台帳の閲覧ができます

日時 4月1日(水)～6月1日(月)(土・日、祝日を除く) 8:30～17:15 / 場所 税務課

土地(家屋)価格等縦覧帳簿の縦覧

納税義務者が所有する固定資産の価格と他の固定資産の価格を比較できるように、土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿を縦覧することができます。

縦覧できる方

- 固定資産税の納税義務者
※同一名義人が所有する固定資産の土地、家屋ごとの課税標準額の合計が免税点(土地30万円、家屋20万円)未満の方は縦覧できません。
○納税義務者から委任を受けた代理人

必要なもの

- 身分証明書(運転免許証、マイナンバーカードなど)

固定資産課税台帳の閲覧

納税義務者が所有する資産や、借地人・借家人が使用・収益する固定資産の課税内容を明らかにするため、固定資産課税台帳を閲覧することができます。閲覧は年間を通して可能ですが、上記の期間に限り、手数料が無料となります。

閲覧できる方

- 固定資産税の納税義務者
○納税義務者から委任を受けた代理人
○借地人・借家人
○処分の権利を有する方

必要なもの

- 身分証明書(運転免許証、マイナンバーカードなど)
○借地人・借家人、処分の権利を有する方は、当該権利の目的である固定資産などとの関係が分かる書類(賃貸借契約書など)

税務課 課税班 ☎37-1114

## 休日急患当番医

診療時間 9:00～17:00  
(歯科医院 9:00～16:00)

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることがありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

3/8 (日)  
◆三上医院  
☎34-3711 (巨理町)  
◆Dデンタルクリニック  
☎022-383-4182 (名取市)  
◆鳥の海歯科医院  
☎35-3222 (巨理町)

3/15 (日)  
◆みやぎ南部整形外科クリニック  
☎36-7577 (巨理町)  
◆心友歯科医院  
☎25-6444 (岩沼市)

3/20 (金・祝)  
◆やべ内科クリニック  
☎34-3003 (巨理町)  
◆みうら歯科  
☎022-383-5711 (名取市)  
◆山形歯科クリニック  
☎34-2133 (巨理町)

3/22 (日)  
◆山形外科医院  
☎34-3171 (巨理町)  
◆大友歯科医院  
☎24-3151 (岩沼市)

3/29 (日)  
◆やまだクリニック  
☎23-1107 (巨理町)  
◆名取えびな歯科  
☎022-354-8340 (名取市)  
◆南館歯科医院  
☎24-4880 (岩沼市)

4/5 (日)  
◆巨理整形外科  
☎34-5303 (巨理町)  
◆上中デンタルクリニック  
☎35-7557 (岩沼市)

4/12 (日)  
◆浅生原クリニック  
☎23-0345 (山元町)  
◆清水歯科医院  
☎022-384-6338 (名取市)  
◆南館歯科・矯正歯科  
☎24-4880 (岩沼市)

注) 疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

## こども家庭センター事業

☎ こども家庭センター ☎36-7644

場所 こどもセンター

事業名	月日	時間	対象者
母子健康手帳交付	随時交付 (要予約)	8:30～17:15 (所要時間 1時間)	本町に住所がある妊婦
育児相談 (保健師と栄養士)	4月7日(火)	9:30～11:30	本町に住所がある子育て中の方

## 休日当番薬局

3/8 (日) ◆ひかり薬局岩沼  
☎23-0801 (岩沼市)

3/15 (日) ◆おやま薬局  
☎36-9405 (岩沼市)

3/20 (金・祝) ◆フレンド薬局吉田  
☎34-5515 (巨理町)

3/22 (日) ◆宮城調剤薬局巨理店  
☎34-7092 (巨理町)

3/29 (日) ◆クラウド調剤薬局巨理店  
☎34-6627 (巨理町)

4/5 (日) ◆共創未来玉浦薬局  
☎25-5828 (岩沼市)

4/12 (日) ◆つばめ薬局  
☎35-6030 (山元町)

### ● 平日夜間初期救急外来 ●

(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)

場所 総合南東北病院1階  
(夜間のみ開設)  
時間 平日(年末年始除く)  
19:00～21:30  
080-2119-1378に問い合わせの上、受診してください。

おとな救急電話相談 #7119  
こども夜間安心コール #8000

## 水道休日当番

3/7 (土) ◆(有)針生設備工業  
☎37-2452

3/8 (日) ◆(株)ヤマムラ  
☎38-0150

3/15 (日) ◆(有)阿部ホームサービス  
3/20 (金・祝) ☎37-3469  
3/21 (土)

3/22 (日) ◆(有)伊藤設備工業所  
3/28 (土) ☎37-2108

3/29 (日) ◆木村工事(株)  
4/4 (土) ☎37-2853

4/5 (日) ◆(株)クリワダ  
☎37-0013

注) 休日に対応する内容については、急を要する漏水等の場合となりますので、状況によっては日を改めての対応となります。

## 人口の動き

1月末現在(前月比)

世帯 4,911戸 ( 8戸)  
男 5,575人( 91人) [△ 2人]  
女 5,694人( 69人) [△ 6人]  
合計 11,269人(160人) [△ 8人]

出生 2人 転出 11人  
死亡 23人 婚姻 2件  
転入 24人

※上記( )内は、うち外国人住民の値。

# 情報局 やまもと

## 各種相談 3月14日から4月15日まで

◆人権相談 3月19日(木) 人権侵害、夫婦、親子間のトラブルやいじめなどの相談  
◆法律相談 3月24日(火) 法律に関する相談

◆青少年相談 3月26日(木) 非行防止など、青少年の健全育成に関する相談

場所 ふるさとおもだか館1階 会議室3  
時間 13:00～15:00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆消費生活相談 4月8日(水) 商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談  
◆年金相談 4月9日(木) 国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

◆行政相談 4月10日(金) 国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談  
◆登記相談 4月14日(火) 土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

場所 つばめの杜ひだまりホール 会議室4  
時間 13:00～15:00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆生活相談 3月18日(水)、4月15日(水) 生活、家庭、老後などに関する困り事、悩み事相談

場所 役場 第1相談室 時間 13:00～15:00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆生活保護の相談(要予約) 3月18日(水)・4月1日(水) 病気などで生活に困っている方を対象にした生活支援に関する相談

※上記相談のほかに生活困窮者の自立に向けた相談も随時行っていますので、希望する方は事前に予約してください。

場所 役場 第3相談室 時間 10:00～15:00 ☎ 地域福祉課 福祉班 ☎37-1113

◆健康相談 3月16日(月)・4月13日(月) 13:30～16:00 保健師と栄養士が相談に応じます。前日までにご連絡ください。

場所 保健センター

◆ヘルスチェックデー 3月16日(月)・4月13日(月) 13:30～16:00 健康維持のために、血圧、体重、体脂肪率を測定します。

場所 保健センター

◆こころの健康相談(要予約) 4月3日(金) 13:30～16:30 精神科医が、無気力や不眠などの心身の不調、ひきこもりなどの相談に応じます。

☎ 健康推進課 健康推進班 ☎36-8660



〔広告〕

月々新車生活

# 新車の得する新しい乗り方! 頭金0円

車にかかる費用がぜんぶコミコミ

車両代	車検代	自動車税	諸費用	メンテナンス代
-----	-----	------	-----	---------

ボーナス時加算額 39,600円(税込)×14回

## 月々8,800円×84回(税込)

マイカー7年間コミコミプラン

DAIHATSU ミライースL2WD SUZUKI アルトA

スズキ・ダイハツ・三菱・ホンダ・日産・トヨタなど全メーカー取り扱い店

国土交通省指定 優良車検工場 東北運輸局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険

株式会社ナルケ自動車

钣金塗装館 テクノボディ・ナルケ

0120-871-489

〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字南下高瀬98

〔広告〕

山元・亶理の便利屋 何でも屋

- ・不用品処分・遺品整理
- ・ゴミ屋敷の片付け・水まわりサービス
- ・ハウスクリーニング・網戸張替
- ・エアコンサービス・高所作業
- ・雨樋清掃・ハチ駆除・買取 など...

上記以外でも、お気軽にお声掛け下さいませ!

ブログ見て下さい!こんなお店です!

まるごとや 検索

まるごとや 見積無料

宮城県亶理郡山元町鷲足字中道4-23

0223-36-9509

〔広告〕

◎不動産、預貯金等各種相続手続き  
◎遺言書の作成 ◎不動産の名義変更  
◎会社の登記 ◎借金、過払い金  
◎その他法律相談、...

お気軽にお電話ください

司法書士法人ベル総合事務所  
わたりやまもと事務所

無料相談 受付中

山元町山寺字山下89番地  
司法書士 江口龍一郎

0120-438-394

受付時間 月~土10時~18時  
時間外、日曜日もお気軽にご連絡ください

事務所

山元町役場企画財政課

〔広告〕

みやぎ相続相談所

# 相続に関するお悩みお任せください!

行政書士 税理士 宅地建物取引士

Tel 0223-23-1065

受付 平日 08:30~17:30

キラリ行政書士事務所運営「みやぎ相続相談所」  
宮城県亶理郡亶理町字東郷157-1

その他登記関係は、提携の司法書士をご紹介します

編集・発行 山元町役場企画財政課  
〒98912292  
宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32  
0223-371118

印刷 今野印刷株式会社  
※今月号は1部あたり約99円(税込)です。  
町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

山元町の旬な情報や魅力を発信!

「ヤマモトイロ」で検索!



マチイロ 震災遺構中浜小学校  
マチイロを好きになるアプリ Instagram